



## 新刊案内



『15歳の昆虫図鑑』	五十嵐 美怜/著	講談社	T/イミ
『嘘泣き女王のクランクアップ』	神戸 遙真/著	Gakken	T/コハ
『晴れ、ときどき雪』	小手鞠 るい/作	講談社	T/コル
『ピーチとチョコレート』	福木 はる/著	講談社	T/フハ
『もやもや、ごちゃごちゃがスッキリする手書きノート&メモ術』	奥野 宣之/著	河出書房新社	T002/オノ
『ひよんな偉人ランキング たまげた日本史』	真山 知幸/著	さくら舎	T281/マト
『東大ファッション論集中講義』	平芳 裕子/著	筑摩書房	T383/ヒビ
『針も糸もつかわない超かんたん推しぬい』	寺西 恵里子/作	汐文社	T594/テエ
『ぬいのお顔手刺しゅうLESSON』	平栗 あずさ/著	グラフィック社	T594/ヒア
『縊死体 乙女の本棚作品集』	ホノジロ トヲジ/著	立東舎	T726/ホト
『香君』 4	上橋 菜穂子/著	文藝春秋	TB/ウナ
『トッケビ梅雨時商店街』	ユ ヨンガン/著	静山社	TF/ユエ

ティーンズのココロ通信  
 山口市立中央図書館 253号  
 令和7年1月1日 発行 〒753-0075 山口市中園町7-7  
 Eメール: info@lib-yama.jp TEL: 083-901-1040  
 HP: https://www.lib-yama.jp FAX: 083-901-1144

# 夢



今月のテーマは「夢」です。

新年明けましておめでとうございます。新しい一年がスタートしますね。

「夢」には、睡眠中に見る「夢」、将来の目標の「夢」など、様々な意味があります。一年の始まりに、今年の抱負や将来の「夢」について考えてみるのはいかがでしょうか。



●『夢を売る百貨店 本日も完売御礼でございます』

イ・ミイエ／著 文響社 929／イミ

眠っているときだけ訪れることができる<ドルグート夢百貨店>。

ペニーは、そんな憧れの百貨店に就職したばかり。店主ドルグート、個性豊かなマネージャーたち、作品を生み出す夢師、不思議な生き物や妖精たちに囲まれながら、夢を買いにくる客たちと出会う。

夢は自分の無意識が作り出した幻に過ぎないなんて本当なんだろうか？著者の心とした疑問から生まれた連作短編集。(S.O)

●『夢十夜』

夏目 漱石／著 立東舎 T／ナソ

「こんな夢を見た。」という書き出しで有名な短編集です。死ぬ間際の女から「百年待っていて下さい」と頼まれる夢など、第一夜から第十夜までの夢が幻想的に書かれています。

本書は、文豪の名作と人気イラストレーターがコラボした『乙女の本棚』シリーズの1冊です。小説としてはもちろん、画集としても楽しめる1冊となっています。美しいイラストとともにたくさんの名作が出版されているので、この機会に名作に触れてみませんか？(S.K)

●『青春は燃えるゴミではありません』

村上 しいこ／著 講談社 T／ムシ

短歌甲子園をめざす高校生たちの青春小説・三部作の完結編。「うた部」の部長、3年生の桃子は、卒業後、製菓学校へ行ってパティシエになるのが夢だが、家庭の事情で進学が難しくなってきた。そんな中、いつも訪問している老人ホームの入居者、重朗さんの短歌を、後輩の友郎が内容を変えてテレビ番組に投稿。怒りを買った桃子は、代わりに「海を見てきてくれ」と言われる。そのために宮崎で行われる「水短歌甲子園」を目指す部員たち。うた部、進路、友情と高校生の日常と、日々葛藤しながら全力で生きる姿を描く。(T.O)

●『アフリカで、バッグの会社はじめました 寄り道多め仲本千津の進んできた道』

江口 絵理／著 さ・え・ら書房 T289／ナチ

「人の命を救う仕事をしたい」と思いながら、何度も夢を諦めてきた仲本千津さん。それでも、自分の夢を叶える道を探し続け、転職先のアフリカ・ウガンダでシングルマザーたちと出会う。彼女たちが直面している貧困問題を解決し、女性を勇気づけ、輝かせたいと仲本さんはバッグ・ブランドを立ち上げた。

迷いながらも夢を追い続ける姿を描く“進路決定”ドキュメンタリー。(S.O)

●『ホロヴィッツホラー』

アンソニー・ホロヴィッツ／作 講談社 TF／ホア

裕福な暮らしをしていたハリエットは、父の会社が倒産し、レストランを営んでいる親戚ではないおじさんの家で暮らすこととなります。これは恐ろしい夢なのか現実なのか…。夢をテーマにした『ハリエットの恐ろしい夢』の他にも、兄弟がハロウィンの夜に乗ってしまったバスで不思議な体験をする『深夜バス』や、願い事を4つ叶えてくれる『猿の耳』など、中・高校生を主人公とした9つの短編ホラーが載っています。(S.K)

●『ドリーム・ギバー 夢紡ぐ精霊たち』

ロイス ローリー／作 金の星社 TF／ラロ

精霊のドリーム・ギバーの仕事は人間に幸福な夢を贈ること。人間に悪夢を吹き込むシニスティードたちは、虐待を受けていたジョンに悪夢を見せ続けている。それに気づいたドリーム・ギバーの見習いリトレストは、先生と一緒に彼ら(ジョンと里親)に幸福な夢を贈り続ける。リトレストたちの頑張りでジョンの強張った心が溶け、明るい生活を取り戻す。みなさんも幸せな夢を見た時は、ドリーム・ギバーがそばにいるのかもしれない。(T.O)